

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用		
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置		
1	女 60代	混合乏突起星 細胞腫 (肝炎ウイルス キャリアー)	100mg 42日間	劇症肝炎 (B型), リンパ球減少, 消化管出血 副作用発現前に核酸アナログの予防投与なし。 副作用発現前にステロイドの使用あり (プレドニゾロン, 本剤投与36日前~投与開始日)。 副作用発現前に輸血なし。 本剤投与前からB型肝炎のキャリアーであったが, 副作用発現前にB型肝炎ウイルス感染の機会があったかは不明。		
				投与34日前	HBs抗原は陽性。	
				投与15日前	左側頭葉腫瘍摘出術施行。	
				投与開始日	本剤+放射線療法開始。インターフェロンベータ投与開始。 本剤投与開始時の患者のPerformance Status: 1。	
				投与28日目	リンパ球減少し, インターフェロンベータ投与中止。本剤投与継続。	
				投与43日目 (投与終了日)	本剤+放射線療法 (総量54Gy) 終了。	
				終了1日後	退院。	
				終了44日後 (発現日)	全身倦怠感, 黄疸あり (劇症肝炎 (B型) 発現)。本剤投与中止決定。 血漿交換実施。核酸アナログ (エンテカビル) の投与開始。	
				終了47日後	HBs抗原, HBe抗体は陽性。HBs抗体, IgM-HBc抗体, HBe抗原は陰性。	
				終了48日後	核酸アナログ (エンテカビル) の投与終了。	
				終了49日後	劇症肝炎 (B型) により死亡。 肝性脳症の発現あり (V度: 深昏睡 (痛み刺激に反応しない))。 出血症状あり (消化管出血)。	

臨床検査値

	投与34日前	投与5日目	終了44日後 (発現日)	終了47日後	終了49日後
HBs抗原	陽性	—	—	陽性 (>2000.0)	—
HBs抗体	—	—	—	陰性 (1.2)	—
IgM型HBc抗体	—	—	—	陰性 (0.3)	—
HBe抗原	—	—	—	陰性 (0.1)	—
HBe抗体	—	—	—	陽性 (100.0)	—
HBV-DNA量 (LogIU/mL)	—	—	—	4.7	—
AST (GOT) (IU/L)	43	34	4530	462	355
ALT (GPT) (IU/L)	28	32	3310	373	274
LDH (IU/L)	233	243	611	809	—
ALP (IU/L)	482	275	801	363	—
γ-GTP (IU/L)	89	51	57	22	—
総ビリルビン (mg/dL)	0.4	0.4	8.3	6.7	7.6
直接ビリルビン (mg/dL)	0.1	—	3.7	—	1.7
アルブミン (g/dL)	4.6	3.7	3.8	2.9	—
PT (%)	102.3	123.5	測定不能	5.8	測定不能
白血球数 (/mm ³)	10040	3430	6120	8550	9350
リンパ球 (%)	24.4	28.9	11.8	2.0	—
好中球 (%)	70.1	63.8	80.5	96	—

併用薬: インターフェロンベータ